

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、11～19℃台を示し、平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網---シケのため出漁日数が少なかった。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり33トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年を上回った）。
- イカ釣----スルメイカは、壱岐勝本地区では、1日当たり173kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年を下回った）。
- 定置網----五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり1.3トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり74kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マサバなどが1日1統当たり125kgの水揚げ。
- 一本釣----北松宇久地区では、カマスが1日当たり110kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/31～2/5の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、対馬東沖、隠岐諸島北西沖で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬沖、佐渡沖～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>